

想定される医療機関の方々のお悩み

case
2



とにかく忙しい...

院内IRBのリソース（委員および事務局）
を有効に活用したい

Centriol-ONE から医療機関へのご提案

**本当に優先したい案件にリソースを割くために、
院内IRBをメインとしつつ「治験毎にIRBの使い分け」
ができる体制をご検討してはいかがでしょうか？**

▼ 少し詳しく

- 審査案件が増加してくると、委員会委員および事務局の方のご負担は相当なものだと思います。
- 特に明示はされていなくても、おそらく医療機関ごとに「重要視している疾患」「優先したい分野」等があると拝察しております。
- その重要視する治験に重きを置くためにも、「IRBの使い分け」をご検討いただいておりますか？
- 例えば、「急性疾患や重篤な疾患の治験→院内IRB」「それ以外の治験→外部IRB」としていただくことで、貴院がより重要とお考えの治験にリソースを集中していただくことが可能になると考えております。